

## PET検査3年間のまとめと 地域医療連携画像NET配信システムのご紹介

### 超音波内視鏡とは

～画像の解像度が高く、より正確な診断に

.....

お知らせ

入院医療費の計算方法が  
変わりました

地域医療連携室業務のご案内

医療相談室のご案内



# PET検査3年間のまとめと 地域医療連携画像NET配信システムのご紹介

当院でPET検査を開始してから3年が経過しました。これまでの検査実績をご紹介すると同時に、地域連携画像NET配信システムのご紹介をいたします。

## 1 検査数の推移 (図1)

検査を開始した2006年度は年間2020件でしたが、その後の2年間はほぼ同数の2200件前後で、総検査数は6554件でした。そのうち6254件(95%)が保険適応検査で、残り5%弱が保険適応外(がん検診など)に関する検査でした。他院からの検査申し込みは年々増加し、2008年度は21%でした、この傾向は今年度も継続されています。

## 2 検査対象者の年齢別内訳 (図2)

検査の男/女別比は65%/35%で男性が多く、年齢別には60歳から79歳までの方が4089件と62%を占めていました。この結果は現在のPET検査ががん診断を中心に行われており、がんの発生年齢と関係していると思われます。

## 3 検査内容の内訳 (図3)

PET検査の保険適応とされております疾患別内訳を見ますと食道がん、大腸がん、肺がん、頭頸部がんおよび悪性リンパ腫の順に多く、全検査のほぼ90%近くを占めています。食道がん検査が多いのは当院の特長と思われる。なお、現在のPET検査は図に示した悪性疾患以外の疾患、たとえば胃腫瘍、小腸腫瘍、後腹膜腫瘍、整形外科系の悪性疾患、腎・泌尿器系の悪性疾患への適応は認められておりません。F-18 FDG PET検査がすべての悪性疾患の診断に有効とは思いませんが、PET検査が有効でありながら保険適応外疾患のために自費で検査を受けられる方もいます。できるだけ早い時期にこのような不公平な状況が改善されることを強く願っております。

## 4 当院PET検査の特長と今後の取り組み (NET画像配信)

当院のPET検査はCT装置と一体となったPET/CT装置(GEMINI GXL, Philips)です。この装置は体内のブドウ糖代謝活性を示すPET画像、体内の解剖学的構造を示すCT画像およびその2つが1つの画像に重ね合わされた融合画像の3つが同時に作成され、病変把握および検出の精度を高めるように工夫されています。これらの画像は院内では画像配信システム(PACS)を介して、オーダーされた診療科の先生に検査終了後1時間以内には検査報告書を添付して返送されます。院外からの申し込みも現在のインターネットを利用し、院内同様、画像および検査レポートを配信するシステム(地域医療連携画像NET配信システム)が準備されています。このシステムの利用には当院との契約が必要ですが、費用は一切かかりません。迅速な診断結果など多くの利点があると考えておりますが、具体的には当院のホームページあるいは地域医療連携室にご確認ください(図4)。

図1.保険診療、院内および紹介検査数の年間別推移

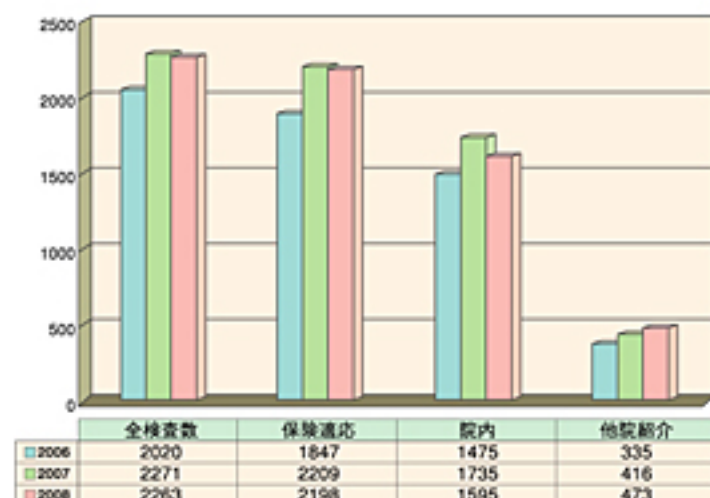


図2.年齢別PET/CT検査数

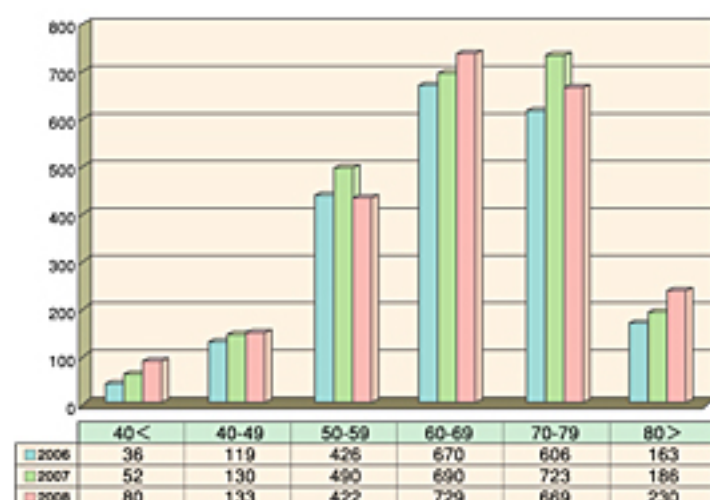


図3.3年間の年間疾患別検査数推移

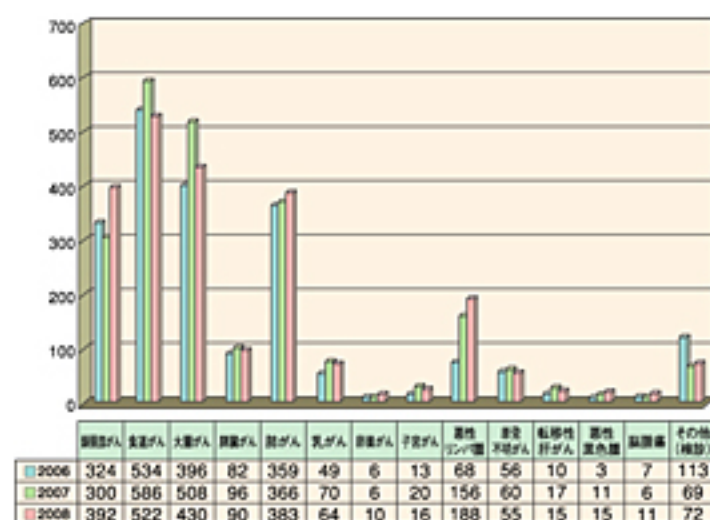
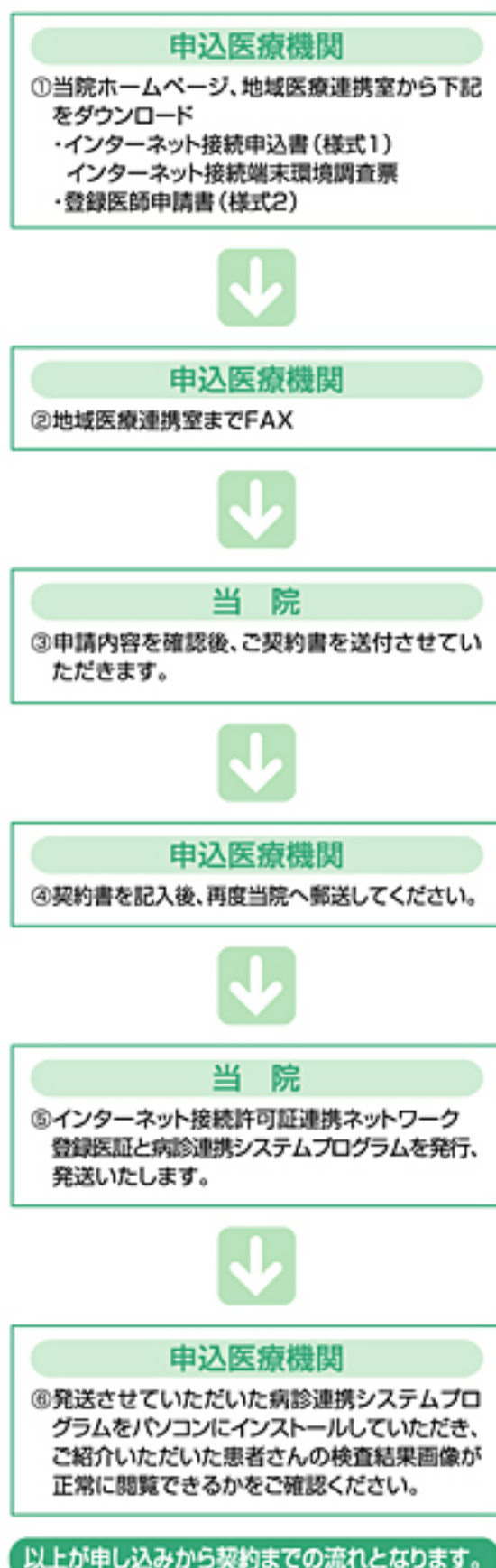


図4.画像インターネット接続(連携ネットワーク登録医)の流れ



ご不明な点は地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

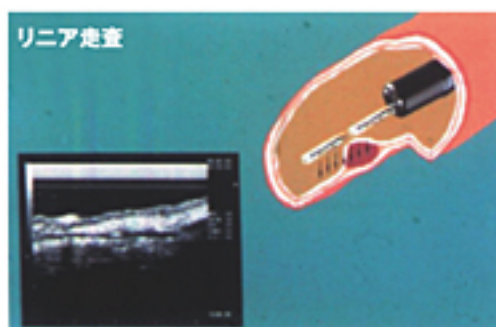
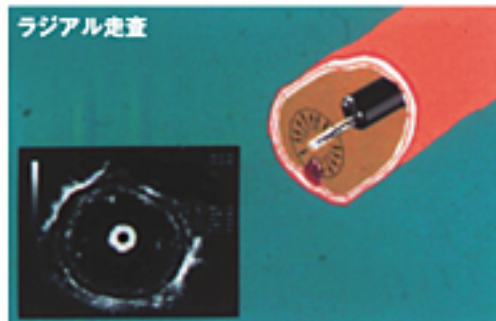


# 超音波内視鏡とは

～画像の解像度が高く、より正確な診断に

超音波内視鏡とは、内視鏡の先端から超音波（エコー）検査ができる装置です。健康診断ドックなどで用いられる腹部エコー検査はよく知られていますが、それと同じ超音波エコー像がまるでレーダー画面のように映し出されます。体の外側から走査してみるのではなく、観察したい臓器や病変の近いところに直接内視鏡で近づいてみる（エコー像を得る）ことができます。そのため画像の解像度が高く、正確な診断に結びつけられ、精密検査法として用いられません。また空気が介在するとエコーは見えなくなってしまう欠点を避けることも可能です。つまり肺の空気や胃腸のガスで見えないということを避けることができるのです。

超音波内視鏡検査は、内視鏡で得られる情報に加え、病変内部の性状、病変の深さや周囲への影響の有無などの情報をつかみ、精密診断・治療に役立てます。一般的な内視鏡検査と同じ手順で検査を受けますが、検査時間は少し長かかりますので、鎮静剤を注射して行うことが多いです。



## お知らせ

### ●平成20年11月27日

細川正夫院長が、日本臨床外科学会学会賞を受賞いたしました。「民間病院での食道癌を中心としたがん医療をめざして—患者の目から見た医療とは?—」という題目で受賞記念講演を行った内容については、「日本臨床外科学会雑誌」第70巻6号 P.1579-1591(2009年6月発行)に掲載されています。



### ●平成21年4月1日

当院は、厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」として指定されました。

### ●平成21年5月15、16日

「第63回手術手技研究会」をロイトン札幌にて開催いたしました。この研究会は、手術手技に関する大変伝統のある会で、細川正夫院長が当番世話人を務めたことは、当院にとって大変名誉あることです。2日間の参加者が150名を超える盛会となり、手術手技に関して熱心な討論がなされ、大きな成果をあげることができました。

第63回手術手技研究会  
開催日 2009年5月16日(土)～17日(日)  
場所 ロイトン札幌  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号

主催 日本内視鏡学会  
協賛 札幌医科大学  
協賛 札幌市立病院  
協賛 札幌市立東区病院  
協賛 札幌市立南区病院  
協賛 札幌市立中央病院  
協賛 札幌市立北區病院  
協賛 札幌市立南區病院  
協賛 札幌市立東区病院  
協賛 札幌市立南区病院  
協賛 札幌市立中央病院  
協賛 札幌市立北區病院  
協賛 札幌市立南區病院

会場  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号

会場  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号

会場  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号

会場  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号  
〒060-0001 札幌市中央区南一条西五丁目1番1号

入院医療費に関するお知らせ

## 入院医療費の計算方法が変わりました

恵佑会札幌病院は、厚生労働省からの指定を受け、平成20年7月1日からDPC対象病院となりました。これに伴い、入院費の計算方法がこれまでの「出来高計算方式」から「DPC（診断群分類包括評価）方式」と呼ばれる新しい計算方法へと変わりましたので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

### DPCとは

DPCとはDiagnosis（診断）Procedure（処置・手技）Combination（組み合わせ）の略で、従来の診療行為ごとに積算して診療費を計算する「出来高計算方式」とは異なり、入院患者さんの病名、症状治療行為をもとに厚生労働省が定めた診断群分類ごとに1日当たりの定額料金からなる包括評価部分（入院基本料、投薬、注射、検査、画像診断等）と、出来高評価部分（手術、麻酔、リハビリ等）を組み合わせる入院費を計算する方式です。

DPCは、医療の質の標準化を目差すものであり、単に計算方法の改革だけでなく、良質な医療、効率的・効果的な医療、医療の透明化等を図るために実施されるものです。

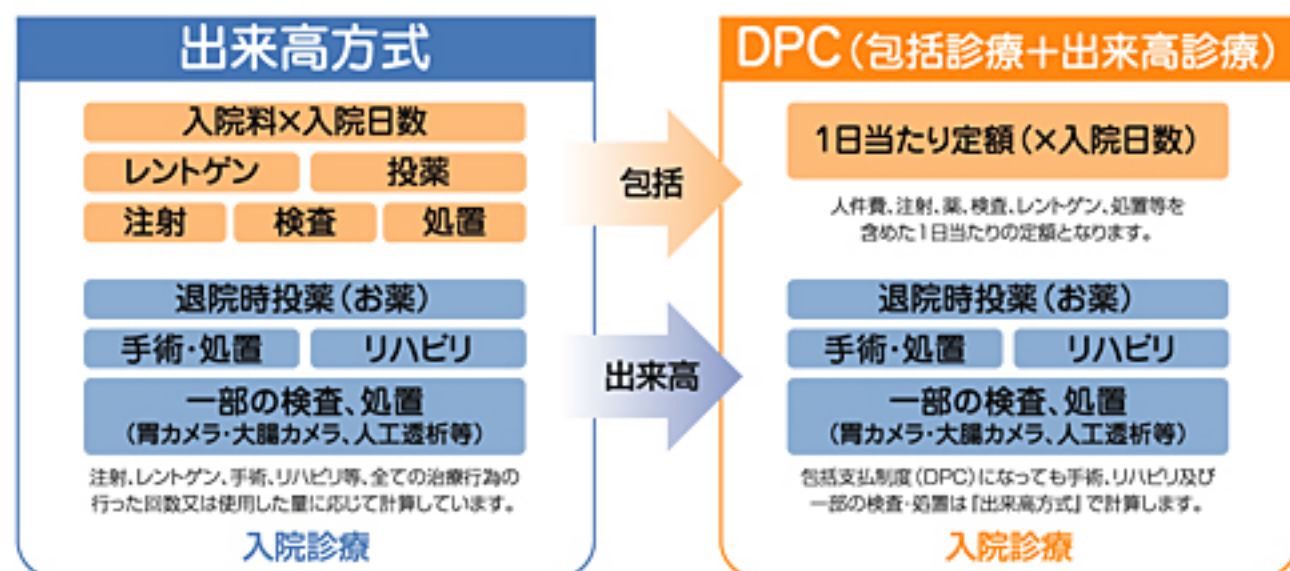
厚生労働大臣が一定の基準を満たした急性期の医療機関を「DPC対象病院」として指定します。

### DPCの対象にならない場合もあります

包括支払制度（DPC）の制度に該当する疾患であると主治医が判断した場合に対象となります。

患者さんの病気がこの制度の対象外である場合や、お産・労災保険・交通事故等の自由診療で入院された場合は、この制度の対象外で出来高払い方式での計算になります。

当院では、緩和ケア病棟や歯科・口腔外科病棟で入院された場合でも包括支払制度（DPC）対象外となります。



入院診療費＝包括診療費＋出来高診療費＋食事代



# 地域医療連携室業務のご案内

## ① 検査予約電話受付 外科・呼吸器外科・内科・耳鼻咽喉科・放射線科(一部)・歯科口腔外科(一部)

検査予約電話受付時間(土、日祝を除く毎週月曜～金曜)

他医療機関様:9:00～17:00 患者さん:14:00～17:00

診療科	対象	予約可能検査	備考
外科	患者さん	当院外科医師よりあらかじめ指示されている検査	細川院長が主治医の場合、外科外来(☎011-863-2101代表)での予約受付となります。
呼吸器外科	患者さん	当院呼吸器外科医師よりあらかじめ指示されている検査 乳がん検診・禁煙外来	札幌市乳がん検診も受付可能です。
内科	他機関 患者さん	内視鏡(胃・大腸)・超音波検査 塚越医師予約外来(毎週火曜日)	当院医師の指示があればCT検査予約も受付可能です。
耳鼻咽喉科	他機関 患者さん	当院耳鼻科医師よりあらかじめ指示されている検査 渡邊医師予約外来(毎週火曜日15:00～17:00)	渡邊医師予約外来は、他機関からのご紹介、再来患者さんのみの受付となります。 (新患者さんは受付しておりません)
放射線科	他機関	MRI・CT	PET、RI検査は、放射線画像センター(☎011-866-2040)にて予約受付となります。
歯科口腔外科	他機関	インプラントCT	かかりつけの歯科医師にご相談ください。 患者さんご本人からの予約は受付しておりません。

## ② 紹介患者さん受診・入退院報告

ご紹介いただきました患者さんの受診、入院、退院報告をFAXにて行っております。

## ③ インターネット接続(連携ネットワーク登録医制度)受付

インターネット網を利用して検査結果画像をご紹介いただいた病院、クリニック様でご確認いただけます。  
詳しくは当院ホームページをご覧ください。

## ④ 緩和病棟入院事前相談受付

当院緩和病棟入院に関する入院相談、お問い合わせを承っております。  
詳しくは当院ホームページをご覧ください。

## 5 ご紹介いただく入院患者さんの情報の問い合わせ（他機関への問い合わせ）

ご紹介新患入院患者さんの円滑な入院のために入院患者さんの診療情報等をお電話にてお願いをさせていただいております。ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

## 6 その他 受診方法や担当科、担当医に関するご案内

地域連携室直通電話 011-863-8800

地域連携室直通FAX 011-863-5666

当院ホームページURL

<http://www.keiyukaisapporo.or.jp/index.html>

当院地域医療連携室URL

[http://www.keiyukaisapporo.or.jp/consultation\\_region.html](http://www.keiyukaisapporo.or.jp/consultation_region.html)



お問い合わせは

開設時間 9:00~17:00

担当:木戸・大川

## 医療相談室のご案内

ご自身やご家族が病気になると、健康なときには考えなかったような悩み、心配事が起きることがあります。このような時に皆様のお力になれるよう医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）が相談をお受けいたします。

- ◆医療費や生活費に関すること ◆入院についての不安・心配事
- ◆退院後の生活や療養についての心配
- ◆健康保険や年金等の社会保障制度に関すること
- ◆介護保険や身体障害者手帳などの社会福祉制度に関すること
- ◆誰に相談して良いかわからないこと

等について、ともに考え、解決に向けてお手伝いいたしております。

ご相談内容についての秘密は厳守いたします。相談は無料です。ご希望の際には、右記宛てにご連絡、もしくは1階相談支援センター窓口にお声をお掛けください。医療ソーシャルワーカーが対応いたします。

お問い合わせは

☎011-863-2101（病院代表）  
受付時間/9:00~17:00（平日の月~金）  
医療ソーシャルワーカー  
氏家香菜子、荒川ゆず子、  
石井敬子、福土空見子

# 医療法人 恵佑会札幌病院

理事長・院長 細川 正夫

■所在地 〒003-0027  
札幌市白石区本通14丁目北1番1号

■電話・FAX番号 TEL 011-863-2101 (代表)  
FAX 011-864-1032

■診療科目 外科・消化器科・呼吸器科・気管食道科・  
呼吸器外科・耳鼻咽喉科・形成外科・放射線科・  
麻酔科・泌尿器科・アレルギー科(耳鼻)・  
歯科・歯科口腔外科

■病床数 一般272床(内24床緩和ケア病棟)

■併設施設 恵佑会臨床病理学研究所  
恵佑会放射線画像センター

■面会時間 平 日 午後3:00～午後7:30  
土日・祝日 午前10:00～午後7:30

■各病棟電話番号 [1病棟] ☎864-9958 [2病棟] ☎864-9979  
[3病棟] ☎864-9980 [4病棟] ☎864-4276  
[5病棟] ☎864-4278 [6病棟] ☎864-4277  
(午後9:00以降のお電話は、緊急時以外ご遠慮ください)

■交通機関 地下鉄／東西線「南郷13丁目」駅下車、徒歩約7分  
(3番出口より国道12号線方面へ約500メートル)

JR北海道バス／JR北海道バスターミナル  
札幌駅・新札幌駅・北広島方面より  
1、1-1、13、15、22、24、26、33、34に  
ご乗車ください。

中央バス／地下鉄東西線白石駅バスターミナルより  
34にご乗車ください。

バスはすべて「白石神社前」で下車(快速以外は停車いたします)

